

■ 第2回子ども・子育て会議「ご意見シート」に関する回答

通番	頁	委員ご意見・ご質問	事務局回答
1	鑑文	鑑文について、拓けてくるイメージやメッセージを加えて欲しい。「無記名かつ統計的に・・・」の表現で、“かつ”は堅苦しく感じる。全体的に柔らかな文面を希望する。	鑑文については全体的に修正（別紙参照） 基本用語と子ども・子育て3法に関しては事前に説明する必要があるものと考え、基本現行のまま としたい。
2		アンケートの主旨文は1ページにまとめて、市長挨拶はコンパクトに。	
3		用語の定義について、「定義」は表現が固い。	
4		用語の定義は設問中で図示すれば、3法の説明のページは不要。	
5	全体	アンケート調査の「用語の定義」について、「認定こども園」の説明を国の調査票と同じにして欲しい。	国の調査票と同じに修正したい。
6		アンケートの量が多くて大変。	
7	全体	ニーズ調査について。幅広い計画策定なので、ある程度設問が多くなるのは当然だと思う。サンプル数を増やして対応することができないのか。	わかりやすい表現や必要項目等を絞るなどして、簡素化を図りたい。 予算の都合上、サンプル数を増やすことは難しい。必要項目を絞るなどして、回収率を上げたい。 また、別途児童クラブに関するアンケートや施設等へのヒヤリング調査等を実施し対応したい。
8		矢印は無くても良いのではないかと。問○にとんで下さいと変えては？	
9		質問項目のタイトル（黒字に白抜き）を大きく、環境、就労、園利用など、わかりやすく表記。	
10		アンケートは「中学生」が分かる言葉を使う頃を基本として欲しい。乳幼児を育てている親は、疲れている。あまり目を使わせないで。	
11	1	【問1】の住まいは町名記入のみでよいのではないかと。（支所など）区域を知らない世帯が多い。	記入作業の軽減を図るために支所選択を採用。お住まいの地区の支所がわからない方には町名記入 で対応できるように別途記入欄を設けて対応したい。
12	2～	二者択一の設問で、「〇〇もしくは〇〇」は、「〇〇または〇〇」の方が良いのでは。	「〇〇または〇〇」に修正対応したい。
13	4	働いている人用と働いていない人用のアンケートを作ってはどうか。	検討したが、両方への設問が多い。問12の選択肢⑤、⑥は削除可能であるが、分けることによ って全体的に設問を減らすのは難しい。また、家庭状況がわからないため、両方の調査票を同封 する必要がある。現行のままとしたい。
14	4	P4右側の※印部分が、文字が小さく圧迫感がある。	質問項目の見直しにより削除したい。（問12-(1)-1・(1)-2・(2)-1・(2)-2）
15	6～	教育について「サービス」という表現は適切ではないのではないかと。国の資料とあわせて「保育事 業」としてはどうか。	設問によって『教育・保育施設等』と『子育て支援サービス』に整理したい。 『教育・保育』という表現は新制度において使われている表現であるため、本調査票においてもこ の表現を使用したい。
16		P6「教育・保育」と並列されているが、「現在預けている施設」ではだめか？子育て中の親は「厚 労省、文科省」を意識しているかもしれないが、ニーズ調査ではそこまで区分しなくて良いのでは ないか。	
17		P10「教育・保育サービス」⇒「子育てサービス、子育てサポート」など、わかりやすい言葉を 使って欲しい。	
18	7	【問15-3】で現在利用している教育・保育施設等の場所を質問しているが、「②市外」と答えた人 に対して更に問う質問は無いのか。	本調査の基本スタンスは市内の状況把握であり、市外については量の把握についてのみ行うことと している。現行のままとしたい。
19	9	P9「地域子育て支援拠点（支援センターや広場（よんぶらこ）」と記載しなければ、子育て中の母 親にはわからない。	『地域子育て支援拠点』を現在の佐世保市の制度に合わせて『子育て支援センター』に統一した い。
20	10	【問20-1】の選択肢を①用事があるため、②リフレッシュのため、③その他の3つに絞っても良い のではないかと。	【問20-1】・【問21-1】ともに必須質問項目の【問24】との整合性を図りたい。ここでは、仕事 も理由の一つとして捉えたいので、②と③を合わせ、「買い物等の用事・リフレッシュのため」と することで、設問を集約したい。
21	16	放課後子ども教室に関する注釈を詳しくして欲しい（毎日利用できるかと誤解されるのでは？）	開催頻度等を加えてアンケートを記入される方が理解しやすいように修正したい。
22	16	児童クラブの説明には、就労支援についてもっと保護者に理解できる表現で説明して欲しい（働く ことに誇りが持てるように）	ライフスタイルのあり方は個人の裁量であり、現行の内容で十分理解して頂けるものと考えてい る。現行のままとしたい。
23	24	「集団保育に入れる時、園選びで困ることはありませんか」など、利用者支援につながる設問が見 当たらない。	利用者支援の手段に対する希望等は自由意見において回答して貰える様に配慮したい。
24	その他	学童クラブ対象のアンケートについて、現在利用されている保育園、幼稚園、認定こども園の5歳児 を対象にアンケートをとれば、正しい実態がわかるのではないかと。	現在、国が設定した幼稚園の保護者へのアンケートを幼稚園を通じて実施している。このアンケ ートには『放課後児童クラブ』に関する質問が無かったため、現在全小学生の保護者へアンケートを 実施している。この独自アンケート調査により現状と今後のニーズを把握したい。 意見に関しては委員の皆さまが必要に応じて発言して下さるものと考えている。専門分野に関す る意見が必要な場合は発言を促すことも有り得るが基本的に自由発言としたい。
25		会議のメンバー全員が発言できるように、意見を求めるべきではないか。	
26		資料1「後期行動計画の進捗状況」のP26「佐世保市の子育て支援利用実績」の表について、児童 センターは利用延人数、児童クラブは登録児童数が記載しているので、指標を統一して欲しい。児 童クラブの利用延人数は、年間40万人以上になると思われる。	
27		第1回子ども・子育て会議の資料②「スケジュール」について、児童クラブの基準に関しては、専門 委員会で検討されるのか？	このスケジュールは、国のスケジュールであり、現在「国の専門委員会」で検討されている。基準 等詳細が確定後、この会議において検討していきたいと考えており、現時点で専門委員会等の設置 については検討していない。
28		子育て支援に望むこと（スクールカウンセラーの配置について）	該当部局である教育委員会へご意見を頂いたことを伝える。